

昭和初期の香り漂う県庁舎別館。近代における山梨ゆかりの人物の功績などを紹介しています。

旧知事室

残された当時の家具類や写真などから、創建時の知事室の内装を復元しました。昭和初期の香りを感じてください。

※令和4年5月7日～令和5年3月31日まで、旧知事室としての展示は休止



県政歴史展示室

昭和初期の知事応接室です。当時の雰囲気を感じられる空間としました。中央のモニターで県政の歴史などをご覧ください。

※中央のモニターは、感染症対策のため休止



3階 正庁

県庁内の特別な行事を行う場所です。残された写真から当時の姿に復元しました。年間10回程度講座等も開催します。

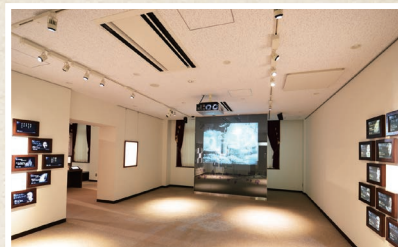


人物紹介室

テーマに沿って9人の人物を詳しく紹介します。中央では、近代化の象徴である中央線笹子トンネルの歴史を映像で紹介しています。

ふるさと人物伝

子ども向けコンテンツ「ふるさと人物伝」キャラクターとなった人物のクイズを楽しみながら人生の転機などが学べます。【休止中】



導入展示室

導入映像とともに50人の人物が皆さまをお迎えします。人物の功績や人物が残した言葉などをお伝えしています。



現在、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、タブレット端末など接触を伴う展示の一部を休止しております。

2階展示施設

情報展示室

50人に関連するその他の人物や、人物ゆかりの地など、様々な情報を検索できます。【休止中】

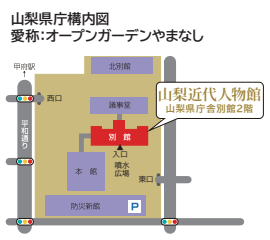
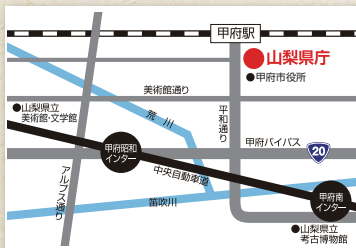
Information

開館時間／午前9時から午後5時(入館は4時30分まで)
休館日／毎月第2・第4火曜日 12月29日～1月3日
その他展示替え等により臨時に休館する場合があります
入館料／無料

山梨近代人物館

The Museum of
MODERN YAMANASHI HISTORICAL FIGURES

山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号 山梨県庁舎別館2階
TEL.055-231-0988 FAX.055-231-0991
<https://www.pref.yamanashi.jp/ykj/index.html>



防災新館地下駐車場をご利用ください。(駐車無料)

第15回展示

2022年3月25日(金)～2022年9月19日(月・祝)

最新の情報はホームページで確認ください。

県庁舎別館展示施設

山梨近代人物館

創建時の姿によみがえった県庁舎別館において、近代山梨の発展に貢献した人物や県政のあゆみについて紹介しています。



山梨近代人物館は、概ね明治時代から戦前までの間、農林業、政治・経済、国際交流、教育、芸術、学術など幅広い分野で活躍した人物50人の中から毎年2回ずつテーマに沿って9人の人物を紹介しています。

第15回展示 山梨を舞台に活躍したひとびと

甲州街道や富士川舟運が縦横に貫く山梨は、古くから多くのひとびとと文化が往来する地域でした。山梨に來たりし者たちはこの地に何を残し、またこの山梨ではどのような交流が生まれ、そしてどのような山梨を外部へと発信していったのでしょうか。近代山梨を舞台として、ひとびとが私たちに残したものはどんなものなのか、振り返っていきましょう。



つかもと きだえもん
塚本 定右衛門

(滋賀県 1861~1948)

1907(明治40)年の大水害で大きな被害を受けた山梨県に植林復興事業費を寄贈した。これを元に植林された山林は「塚本山」と名付けられている。



いし ばし たん ざん
石橋 湛山

(東京都 1884~1973)

「小日本主義」を唱え、『東洋経済新報』で活躍した気骨の言論人。戦後政界入りし、第55代内閣総理大臣を務め、退任後に中華人民共和国との国交回復にも尽力した。



とみ おか けい めい
富岡 敬明

(佐賀県 1822~1909)

山梨県参事として、土肥・藤村両県令を補佐。大小切騒動の収拾や日野春開拓などの勲業政策を推進した。熊本県令を歴任後、山梨に戻り漢詩壇で活躍した。



の ぐち えい ふ
野口 英夫

(徳島県 1856~1922)

山梨日日新聞の主筆に迎えられる、同紙の発展に尽力する。山梨県議会や甲府市政でも活躍し、「徳島県生まれの山梨県人」と称された。



の ぐち まさ あきら
野口 正章

(滋賀県 1849~1922)

甲府柳町の醸造業十一屋野口家に生まれる。甲府で東日本最初の国産ビールを醸造販売し、日本のビールの醸造業の先駆者となった。



ふじ むら し ろう
藤村 紫朗

(熊本県 1845~1909)

第5代山梨県知事。産業の改良、学校・道路の整備を進め、山梨県の近代化に貢献。小学校など当時の擬洋風建築は、彼の名に因み「藤村式建築」と称された。



やま なか きょう こ
山中 共古

(東京都 1850~1928)

甲府教会に赴任した牧師であり民俗学者。甲府在任中の体験や見聞をもとに著した『甲斐の落葉』は、民俗学上の重要な文献となっている。



ポール・ラッシュ

(アメリカ合衆国 1897~1979)

「清里の父」とも呼ばれる清里開拓の功労者。戦後にかけて清里で酪農を取り入れた新たな農業を定着させた。財団法人キープ協会を創設。



ひ めい いち しょう
樋口 一葉

(東京都 1872~1896)

24歳で夭折した明治時代の小説家。両親は甲州市出身。代表作品に「たけくらべ」「ゆく雲」などがあり、若くして我が国の文学史上に光る作品を残した。